

ISO/TC 8/SC 26(スマート SHIPPING) 担当分

議長: Mr Yanqing Li(中国)、幹事国: 中国SAC

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC26	ISO 4891:2024	Ships and marine technology — Interoperability of smart applications for ships	船舶及び海洋技術—船舶用スマートアプリケーションの相互運用性	この規格は、スマートアプリケーションの操作上の必要要件及び性能要件を取り纏めたもの【ドイツ主導】。 この規格で定めるスマートアプリケーションは、人間(ヒューマンマシンインターフェイス/スマートフォン)、IOT/センサー、及び第三者システムを通じて、書類提出、プロセス管理、接続、及びデータ収集に適用でき、ISO 21745「電子ログブック—技術仕様及び操作上の必要要件」(パナマが主導の形をとりつつ、実質日本が作成したISO規格)を補足する規格でもあるとしている。 2020年9月開催のISO/TC8/SC6/WG18会議での審議の結果、この提案でのスマートログブックとは、モバイル又は固定機器(データサーバー)で電子ログブックデータと双方向でデータのやり取りができるほか、船内機器からも情報収集が可能で(機器→スマートログブックの一方)、収集したデータを船橋又は陸上に取り組みであることが分かった。 2021年9月14日の国際会議の結果、TC8/SC6からTC8へ移管することになり、TC8およびTC8/SC6において、2021年11月9日を締切とした移管に向けた投票が実施され、TC8への移管が承認された。その後、ISO/TC 8/SC 26設置に伴い、SC26へ移管された。	2024.11	—
SC26	ISO 15849:2001	Ships and marine technology -- Guidelines for implementation of a fleet management system network	船舶及び海洋技術—フリートマネジメントシステムネットワークの実施のための指針	船主及びフリートマネジメントシステム(FMS)ネットワーク・コンピュータ・サービスの運用者に、その選定と実施についての概要と、実施の際の指針について取り纏めたもの。この規格には次のものが含まれている。 a)広域ネットワーク、データ伝送サービス及び共通のデータベース設備を含む、一般的インフラストラクチャーに関する指針 b)アプリケーションプログラムへのサービスを含む、船上設備に関する指針	2001.11.01	JIS F 0075:2003 (IDT)
SC26	ISO 15849:2001/Amd 1:2003	同上	ISO 15849:2001追補1:2003	ISO 15849に規定されているSITP (Ship Information Technology Platform) 及びLITP (Land-based Information Platform) に適用される場合のアプリケーション・プログラム・インターフェースの設計仕様書の例を附属書Aとして追加したもの。	2003.09.01	同上
SC 26	ISO 17894:2005	Ships and marine technology -- Computer applications -- General principles for the development and use of programmable electronic systems in marine applications	船舶及び海洋技術—コンピュータアプリケーション—船舶用プログラマブル電子系の開発及び使用に関する一般原則	信頼性のある船舶用プログラマブル電子系の開発並びに使用に関する必須原則、推奨判定基準及び関連指針について取り纏めたもの。 TC 8/SC 8からTC 8/SC 26へ移管された。	2005.03.15.	JIS F 8082:2007 (IDT)
SC26	ISO 18131:2025	Ships and marine technology — General requirements for publish-subscribe architecture on ship-shore data communication	船舶及び海洋技術—パブリッシュ・サブスクライブ方式の船陸間同期通信の一般要件	この文書は、船陸間データ通信におけるパブリッシュ/サブスクライブ方式に関する要件を取り纏めており、造船業界、海運会社、機器メーカー、港湾および陸上サービスプロバイダーなどの利害関係者がパブリッシュ/サブスクライブ方式で船陸間通信を行うことを取り纏めている。【韓国主導】 この文書では以下を取り纏めている。 —ブローカー、パブリッシャー、サブスクライバーの役割の定義 —クラウド環境におけるマルチテナンシーベースのデータ管理システムの定義 —パブリッシュ・サブスクライブ方式の一般要件 —データの機密性、完全性、可用性を確保するためのセキュリティ要件 —データの命名規則とデータ構造の設定	2025.11	—

SC26	ISO 23807:2023	Ships and marine technology — General requirements for the asynchronous ship-shore data communication	船舶及び海洋技術—非同期の船舶間データ伝送の一般要件	ISO 19847で定める船内データサーバー等で収集した船上搭載機器及びシステムからのデータを、非同期で陸側と通信、共有するための要件(機能要件等)を取り纏めたもの【日本主導】。 この規格は、船上データサーバーから陸上データサーバーへの船舶間データ通信に関する以下の要件を取り纏めている。 <ul style="list-style-type: none"> •エンドツーエンドの通信品質を測定する方法 •非同期および同期通信 •トランスポートの整合性 •トランスポートセキュリティ(暗号化、認証、承認など) •データ送信の管理(優先順位付け、ログ記録、通信事業者の認識/管理など) •通信の最適化(重複排除、圧縮、再開、多重化など) ISO 19847を含むがこれに限定されないデータ通信プロトコルへの準拠 また、この文書は以下をカバーしていない。 <ul style="list-style-type: none"> •データプロデューサー/コンシューマーのセキュリティ(ID管理など) •通信機器の要件 •帯域幅や遅延などの性能要件 	2023.03	—
SC26	ISO/TS 23860:2022	Ships and marine technology -- Vocabulary related to autonomous ship systems	船舶及び海洋技術—自律船舶システムに関する用語	この文書は、自動化システム自体及びその分類を含む、自動運航船(MASS)の自動化システムの運航過程に関連して、MASSの概念を記述するための専門用語を定義したもの【ノルウェー主導】。 この規格の開発情報をIMOに報告するため、ISOはIMO/MSC 101、102および103へISOとして文書を提出している。	2022.05	—
SC26	ISO/DIS 25750	Ships and maritime technology — Secured Ship Network (SSN)	船舶及び海洋技術—安全な船舶ネットワーク(SSN)	IPv4 または IEC 61162 シリーズ、その他の ISO、および業界標準に基づく異なるプロトコルでデータが収集される場合でも、IPv6 のイーサネットプロトコルに基づいてブリッジ、エンジンルーム、および貨物システムからデータを収集するために使用される、イーサネットプロトコル経由の安全な船舶ネットワークの最小要件を規定することを目的としている。【韓国主導】	DIS投票中 2026.04.04 〆切	—
SC26	ISO/AWI 25922	Ships and marine technology — Method for defining and allocating capabilities and responsibilities between maritime autonomous surface ships and their remote operators	自動運航船及び遠隔操船者の能力と責任の定義及び割り当て方法	自動運航船及び遠隔操船者の能力と責任の定義及び割り当て方法を取り纏めることを目的としている。【韓国・ノルウェー主導】	NP投票承認 2025.11.21	—
SC26	ISO/AWI 25928	Ships and marine technology — Smart shipping — Software functional-safety management for MASS	船舶システムにおけるソフトウェア機能安全フレームワーク	船舶システムにおけるソフトウェア機能安全フレームワークを取り纏めることを目的としている。【韓国主導】	NP投票承認 2025.10.31	—
SC26	ISO/AWI 25932-1	Ships and marine technology — Smart Shipping — Part 1:: Smart inspection for navigation light installation	船舶及び海洋技術—スマート SHIPPING 第1部:航海灯設置のためのスマート検査	航海灯(マスト灯・舷灯・船尾灯)の水平射光範囲を測定するためのスマート検査方法を取り纏めることを目的としている。【中国主導】	NP投票承認 2026.01.12	—
SC26	ISO/AWI 25932-3	Ships and marine technology — Smart shipping — Part 3: Smart inspection for radar blind area	船舶及び海洋技術—スマート SHIPPING 第3部:レーダーの死角におけるスマート検査	Xバンド(8~12GHz)およびSバンド(2~4GHz)の船舶用レーダーにおける、レーダーの死角のスマート検査方法を取り纏めることを目的としている。【中国主導】	NP投票承認 2026.01.12	—
SC26	ISO/WD 25933	Test methods and required results for secured ship network (SSN)	安全な船舶ネットワーク(SSN)の試験方法及び試験結果	ISO 25750(安全な船舶ネットワーク(SSN))の試験方法及び要求される試験結果を規定することを目的としている。【韓国主導】	NP投票承認 2026.01.28	—
SC26	ISO/AWI 25934	Ships and marine technology — Guidelines for the development of verification procedures for autonomous navigation systems	自動航行システムの検証手順の開発に関するガイドライン	自動航行システム(ANS)の承認手順の開発に関するガイドラインを取り纏めることを目的としている。【韓国主導】	NP投票承認 2025.10.31	—